



小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 Tel.045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/>

横浜市立小田小学校

夏の自然から ～ 考える葦 ～

校長 中川 浩二

今年の夏休みは、1年延期となった東京オリンピックをテレビで観戦し応援された方も多いと思います。各国の代表選手たちが自分のもっている力を出しきりながら競い合う見事な姿が見られました。日本の選手たちも、たくさんのメダルを獲得し活躍したことは、私たちに大きな感動を与え、高い目標を設定してたゆまず努力することの大切さを改めて学びました。3年後のフランス・パリで開催される次回オリンピックが、今から楽しみです。

さて、夏の自然の中で、川や湖沼などに葦（ヨシまたはアシ）という植物が見られます。葦は多年草ですが、夏に大きく生長し背を高く伸ばし緑色に群生します。細長く、すぐに折れてしまいそりな弱く感じの草です。「パスカルの原理」などで有名なフランスの哲学者パスカルは自著の中で、この葦を私たち人間にたとえて次のように書いています。有名な格言です。

- 考えが人間の偉大さをつくる。
- 人間は、ひとくきの葦にすぎない。自然のなかで最も弱いものである。だが、それは考える葦である。……よく考えることを努めよう。
- 考える葦。……空間によっては、宇宙は私をつつみ、一つの点のようにのみこむ。考えることによって、私が宇宙をつつむ。

【引用文献】パスカル「パンセI」中央公論新社



人間は、宇宙の中でひとつの小さな存在ですが、「考える力」によって広大な宇宙をもつつみこむことができます。よく考えることが大切であるとパスカルは力説しました。AI（人工知能）などの科学技術により生活が便利になっていく一方で、情報過多や先を見通すことが困難な社会とも言われています。自分の人生をよりよく生きていくためにも、子どもたちと一緒にわれわれ大人も、「よく考えること」の質を高めていくことが必要ではないでしょうか。

ご家庭での臨時休業中（8月26日～31日）のご協力、ありがとうございました。今日（9月1日）から学校がはじまりました。感染症拡大防止対策を講じ、児童の健康と心のケアを大切にしながら教育活動をすすめてまいります。ご理解とご協力、よろしくお願ひいたします。

【夏休み中の工事 校舎内のLED照明、ピロティ舗装】

夏休み期間中に2つの工事を実施しました。1つ目は、校舎内の照明器具を蛍光灯からLEDへ交換しました。LED照明は、消費電力が少なく経済的、寿命が長い、環境にやさしいなどの特長があります。2つ目は、昨年度実施した「防災用はまっ子トイレ」の残工事として、ピロティの校庭側を新しく舗装し直しました。緑色のきれいな仕上がりになっていますので、児童も喜ぶと思います。

